

## 卒業生、企業アンケート実施と集計結果、分析

### 1. 目的

以下の事項をアンケートにて調査し、教育課程等の構築の参考材料とする。

- ①卒業生が就職している企業が社員に求めている知識・能力の度合い、そしてその知識・能力を勤務している本学卒業生がどの程度、持ち合わせているかを調査する。
- ②卒業生が、本学で身に付けた知識・能力が勤務会社において、必要とされている度合い、そして卒業生本人が十分に身に付けていたかを調査する。

### 2. アンケート実施概要

アンケート実施期間：2020年9月7日～29日

アンケート依頼対象：本学卒業生（2014、2015、2016年度生）500名

卒業生勤務企業 400社

回答数：本学卒業生 81名

卒業生勤務企業 229社

\*回答はいずれも無記名にて行った。

### 3. アンケート結果（抜粋）と分析

#### A. 卒業生が主に従事している職種

企業回答	設計（生産技術など）	24.5%
	研究・開発	23.6%
	製造	14.4%
	販売	6.6%
	サービス	5.7%
卒業生回答	サービス	18.5%
	設計（生産技術など）	17.3%
	研究・開発	12.3%
	販売	9.9%
	製造	8.6%

その他の職種を除く上位5つの職種は、企業、卒業生回答とも同じであるが、サービスが逆転をしている。卒業生の回答数が少ないことによる偏ったものとなった可能性はあるが、L科の回答数が突出しているものの、他の学科の卒業生回答数はあまり変わらない。企業回答は、本学の工学系という先入観により、引きずられた結果とも考えられる。卒業生の回答の方が現実に近いとは思えるが、回答数の少なさにより、断定的なことは言えない。

## B. 知識、基礎学力に関するアンケート結果

### B-1

数学・物理・化学などの自然科学の知識は必要とされるか。

(大いに必要(満足)、ある程度必要(満足)、上位二つの回答の合計割合にて分析)

企業回答	企業として	62.9%必要
	本学卒業生に対して	65.4%満足
卒業生回答	勤務企業において	54.3%必要
	本人において	50.0%満足(十分)

### B-2

専門分野の基礎学力は必要とされるか。

(大いに必要(満足)、ある程度必要(満足)、上位二つの回答の合計割合にて分析)

企業回答	企業として	74.5%必要
	本学卒業生に対して	69.3%満足
卒業生回答	勤務企業において	76.8%必要
	本人において	73.9%満足(十分)

自然科学の知識、専門分野の基礎学力ともに、企業回答、卒業生回答とも大きな乖離はない。多少、卒業生回答において、勤務企業での必要性和自分の基礎学力との差が少ないのは、回答の卒業生に質的な偏りがあったのかもしれない。

## C. 能力と行動に関するアンケート結果

### C-1

自己の考え方の発表・発言力、他人とのコミュニケーション能力は必要とされるか。

(大いに必要(満足)、ある程度必要(満足)、上位二つの回答の合計割合にて分析)

企業回答	企業として	98.1%必要
	本学卒業生に対して	19.7%満足
卒業生回答	勤務企業において	95.1%必要
	本人において	61.5%満足(十分)

### C-2

チームワーク力と計画実行力は必要とされるか。

(大いに必要(満足)、ある程度必要(満足)、上位二つの回答の合計割合にて分析)

企業回答	企業として	98.2%必要
	本学卒業生に対して	72.8%満足
卒業生回答	勤務企業において	93.8%必要
	本人において	70.0%満足(十分)

企業、卒業生回答ともに、会社内で極めて必要であると認識している。特に、プレゼンテーション、コミュニケーション力において、企業の本学卒業生に対する満足度は

低く、会社の必要度合いと大きく乖離している。それに比べ、卒業生回答では、本人が十分であるとは感じていないが、企業回答ほどの差は生じていない。これも質の高い卒業生の回答であったか、あるいは、企業の期待するところと卒業生の自覚との違いによるものかは、このアンケートではわからない。

チームワーク力、計画実行力では、企業、卒業生ともに同様の傾向であるが、必要性よりも、本学学生の満足度、本人の評価が25%程度は低いものとなっている。

いずれにしても、能力と行動、いわゆるコンピテンシーにおいて、本学学生の力を養成することは必須であり、そのための教育課程、教育手法等の検討は必要である。

また、企業におけるプレゼンテーション、コミュニケーション力を有することの学生への期待は、本学卒業生のみならず、全般的なものと考えられる。

#### D. その他 企業アンケート結果

##### D-1

英語によるコミュニケーション能力は必要とされるか。

(大いに必要(満足)、ある程度必要(満足)、上位二つの回答の合計割合にて分析)

企業回答	企業として	17.0%必要
	本学卒業生に対して	15.3%満足

##### D-2

最新のコンピュータ利用のための基礎能力は必要とされるか。

(大いに必要(満足)、ある程度必要(満足)、上位二つの回答の合計割合にて分析)

企業回答	企業として	70.8%必要
	本学卒業生に対して	67.6%満足

上記の二つのアンケート結果は、会社の必要性と本学卒業生に対しての評価との差が少ないものであった。また、英語によるコミュニケーション能力の必要性の結果は、海外業務が多い企業、あるいは大企業に本学卒業生があまり勤務していないことによるのかも知れない。

#### E. その他 卒業生アンケート結果

##### E-1

卒業研究で身に付けた設計・計画力、推進力、気づく力、表現力など様々な力と言える総合力は、仕事の中で役立っていると感じるか。

大いに感じる	17.3%
ある程度感じる	51.9%
どちらとも言えない	18.5%
あまり感じない	8.6%
全く感じない	3.7%

E-2

今振り返れば、学生生活は楽しく、有意義なものであったか。

大いにそう思う 53.1%  
ある程度思う 34.6%  
どちらとも言えない 7.4%  
少し思う 2.5%  
全く思わない 2.5%

以上